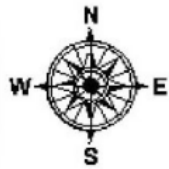


都内湧水めぐり

有栖川宮エリア

★所要時間★
GOALまで・・・約1.5時間



<説明箇所2>
有栖川宮公園の北入口
付近の池の上流部



ガマ池を上方より望む



<説明箇所1> 柳の井戸



START

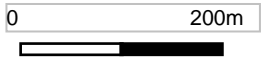
GOAL



有栖川宮記念公園の池



善福寺の
手押しポンプ



★ 見学箇所 😊 会員による説明箇所 (2箇所) 推奨コース

① 柳の井戸



<歴史・由来>

★麻布山善福寺の総門内右手にあり、弘法大師が鹿島大明神に祈願し柳の下に錫杖(しゃくじょう)をつきたてたところ清水が湧き出したなどいくつかの伝説がある。
★自然に地下から湧き出る湧水で古くから有名である。

ヘキサダイアグラム



●所在地: 港区元麻布1-6-21

●最寄り駅: 南北線 麻布十番駅/1番出口徒歩5分
大江戸線 麻布十番駅/7番出口徒歩10分
都営バス ニノ橋下車徒歩3分

アクセス

<湧水の状態>

★状態: 崖線タイプの湧水
★地形・地質: 麻布台地
★湧水量: 降雨条件により変化 約5L/分(H23.4.13)
★水質: 水温: 21.0°C / 電気伝導度: 32.1mS/m
pH: 6.9 (H22.11.7測定)

② 善福寺の井戸



<歴史・由来>

★善福寺は浄土真宗本願寺派に属する。昭和20年戦災で焼失したが旧東本願寺本堂を譲り受け和35年に再建された。
★明治初年までアメリカ公使館がおかれ、ハリスらが居住したことで知られる。
★福沢諭吉の墓もある。

ヘキサダイアグラム



●所在地: 港区元麻布1-6-21

●最寄り駅: 南北線 麻布十番駅/1番出口徒歩5分
大江戸線 麻布十番駅/7番出口徒歩10分
都営バス ニノ橋下車徒歩3分

アクセス

<湧水の状態>

★状態: 崖線タイプの湧水
★地形・地質: 麻布台地
★湧水量: 手押しポンプにて汲み上げ
★水質: 水温: 19.0°C / 電気伝導度: 32.6mS/m
pH: 7.0 (H22.11.7測定)

<歴史・由来>

★江戸時代、盛岡南部藩の下屋敷として使われていたが、明治29年、有栖川宮威仁親王の御用地となり、昭和9年1に東京市に賜与され記念公園になった。
★麻布台地の変化にとんだ地形を生かし、丘があったり、渓流や池があったりと、自然を大切にしたい趣きのある日本庭園である。

<湧水の状態>

★状態: 崖線タイプの湧水
★地形・地質: 麻布台地
★湧水量: 季節・降雨条件により変化 湧水ないこともある (H23.4.13)
★水質: 不明

●所在地: 港区南麻布5-7-29

●最寄り駅: 東京メトロ日比谷線広尾駅から徒歩3分

アクセス

<歴史・由来>

★江戸時代は備中成羽五千石(今の岡山県西部)の領主、山崎主税助治正の屋敷であった。
★一帯に大火が起き山崎家が罹災しかけたときに、ガマが現れて口から水をふき、火事から家を守ったといわれる。
★現在は半分以上も埋め立てられ分譲されマンションになり、立ち入れない。
★YouTubeで過去のガマ池映像が見られる。

●所在地: 港区元麻布2-7-9

麻布運動場軟式野球場より道をはさみ反対側約50mほど先の有料駐車上より望む

●最寄り駅: 東京メトロ日比谷線広尾駅から徒歩10分

アクセス

<湧水の状態>

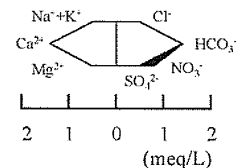
★状態: 崖線タイプの湧水
★地形・地質: 麻布台地
★湧水量: 量は不明
★水質: 不明

<湧水の状態>の凡例

★水質: 水温(°C) / 電気伝導度(mS/m) / pH の値を記載

- 電気伝導度とは・・・
→電気を通りやすさを電気抵抗率の逆数を用いて表したもの。
→純水はほとんど電気を通しません、塩分をはじめ不純物(電解物質)が混入するとそれだけ電気を通しやすくなります。
→地下水の場合、一般に地層中に長時間滞留しているほど また長距離流れるほど値が大きくなる傾向があります。
- pHとは・・・
→水の酸性・アルカリ性を調べるために用いる指標。
→pH7が『中性』、それよりも小さいと『酸性』大きいと『アルカリ性』と呼びます。

ヘキサダイアグラムの凡例



Na: ナトリウムイオン Cl: 塩化物イオン
K: カリウムイオン HCO₃: 炭酸水素イオン
Ca: カルシウムイオン SO₄: 硫酸イオン
Mg: マグネシウムイオン NO₃: 硝酸イオン

●ヘキサダイアグラムとは・・・
→水に溶け込んでいる主要溶存成分を図化したものの。
→溶存物質が多く溶け込んでいるほど上の図の六角形の横幅が大きくなります。

